

第2回船来山古墳群

ワークショップ通信

H27.9.26 開催



船来山古墳群
マスコットキャラクター

◆ 第2回ワークショップのながれ

1. 教育委員会事務局長挨拶
2. 第2回ワークショップの趣旨説明・参加者紹介
3. 前回ワークショップの振り返りと第2回ワークショップのテーマ説明
4. 岐阜女子大学の発表
「山谷地区 船来山の山神様」
「春稲神社について」
5. ワークショップ
「船来山古墳群の未来」
 - ①話し合い
 - ②話し合いの結果発表
 - ③まとめ
6. 次回予告
7. 終了

1 事務局長挨拶



今回、第2回目のワークショップにお忙しい所ご参加いただきありがとうございます。

本日も皆さんの活発なアイデア、ご意見を願います。

2 第2回WSの趣旨説明・参加者紹介

- ・語りベボランティア
- ・文化財保護審議会
- ・ふるさと学習館ロマンプロジェクト受講生
- ・糸貫公民館郷土の歴史文化教室受講生
- ・船来山76号墳測量参加者
- ・岐阜女子大学文化創造学部

以上多数の皆さんにご参加いただきました。

(参加合計人数：35名)

3 前回WSの振り返りと今回のテーマ説明



第1回ワークショップの振り返りを行いました。第1回目で参加者の皆さんから出された意見をまとめると、おおむね4つの分野に分けることが出来ました。そこでこの4つの意見をテーマとして今回話し合ってください。

- テーマ1 古墳を生かした楽しみ方
- テーマ2 船来山(自然資源、文化・歴史資源)を生かした楽しみ方
- テーマ3 船来山周辺の観光資源等と連携した楽しみ方
- テーマ4 船来山のPR方法

テーマの参考となる他地域での事例などを紹介しました。

4 岐阜女子大学の発表

「山谷地区 船来山の山神様」
「春稲神社について」

「山谷地区 船来山の山神様」について

・山谷地区で受け継がれてきた山神様を祭る「山の講」の伝統行事について聞き取り調査を行った結果を発表していただきました。この行事は地区の人たちの絆と人と山の繋がりを感じる大切な行事なので、これからも長く続いてほしいとの感想を話してくれました。

ツキシネ
「春稲神社について」

・春稲神社の歴史や祭礼、年間行事等について、聞き取り調査を行った結果について発表していただきました。地元の方にお話を伺うなか、「山の神様がおられる場所、不敬な事はしないで欲しい」との話者の言葉が印象に残ったとのことでした。



裏も見てね!!

5 ワークショップ 「船来山古墳群の未来」

①話し合い



参加者の皆さんには4つの班に分かれて頂き、アイデアや意見を出し合ってもらいました。

1つのテーマについて15分ずつ、テーブルを移動しながら4つのテーマ全てについて、話し合いをしてもらいました。

②話し合いの結果発表

テーマ1 古墳を生かした楽しみ方

<主な意見>

- ・発掘調査に参加してみたい。
- ・遊歩道で古墳にもっと近づけると良い。
- ・子供が楽しめるいろんなプログラムがあると良い。
- ・子供だけでなく大人も生涯学習等の拠点として活用できると良い。
- ・古墳を知る入口としての活動があって、それをさらに上級者向けの活動にも発展させてほしい。



テーマ2 船木や(自然資源、文化・歴史資源)を生かした楽しみ方

<主な意見>

- ・自然の資源としては、生き物や薬用植物などがあるが、どこにどんなものがあるか、資源調査が必要である。
- ・文化・歴史資源としては、藤原定家の山荘伝承や智勝院などもある。
- ・資源をまわられるように遊歩道があると良い。
- ・同時に自然を守りながら活用していくことが大事である。
- ・かつては紅葉山だったことから一部でも紅葉山エリアを再生したり、桜の山にするなど環境作りに取り組みたい。

テーマ3 船来山周辺の観光資源等と連携した楽しみ方

<主な意見>

- ・船来山の周辺には豊富な歴史資源がある。
- ・またモレウ岐阜など新しい資源もある。
- ・柿などの食べ物を生かしていけるのではないか。
- ・伝える方法・連携する方法としては、魅力マップを作ったり、ウォークラリー、バスツアー等を企画してはどうか。

テーマ4 船来山のPR方法

<主な意見>

- ・イベントを行って宣伝したらよい。その際には船来山だけでなく、周辺の古墳拠点と組んで行くと良い。
- ・マスコミや有名人と一緒にPRを行う。
- ・樽見鉄道やモレウなど人の集まるところでPRしたら良い。
- ・現地までの道を作ること、看板やマップを作ると良い。
- ・PRや宣伝の為に、受け入れ側のインフラ準備も必要である。
- ・地域に根差した戦略的展開が必要である。
- ・今まで以上に学校教育で取り上げることも大事である。

③まとめ

- ・各テーマについて、様々なアイデアや意見を頂きました。
- ・それぞれのテーマの意見を見ると、それぞれ関連していることが分かります。
- ・また、すぐ取り組めることから、しっかりとした準備が必要な項目まであり、段階を追った、戦略的な進め方が重要ということが分かりました。
- ・皆さんから頂いた意見を、ぜひとも「基本構想」の作成に生かしていきたいと考えます。
- ・本日はご参加ありがとうございました。

《次回ワークショップのご案内》

平成27年11月7日(土)

集合9:00 豊有柿の里柿センター(雨天:翌8日に実施)

船来山にて、草刈り体験を行います。奮ってご参加下さい!